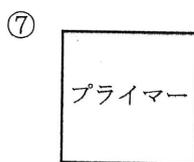
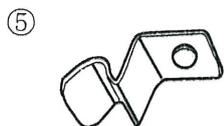
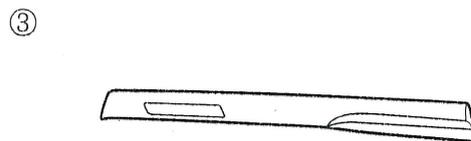
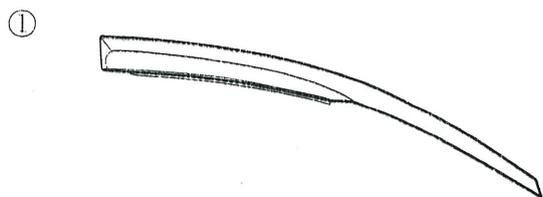




# 【 構成部品表 】

No	PARTS NAME	QTY
①	フロントバイザー RH	1
②	フロントバイザー LH	1
③	リヤバイザー RH	1
④	リヤバイザー LH	1
⑤	ブラケット	8
⑥	ブラケットピン	8
⑦	プライマー	1



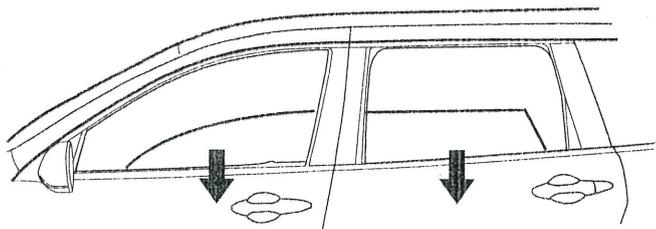
# 【 必要工具 】

- ・ ホワイトガソリン
- ・ ウェス
- ・ ドライヤー
- ・ スケール
- ・ マスキングテープ

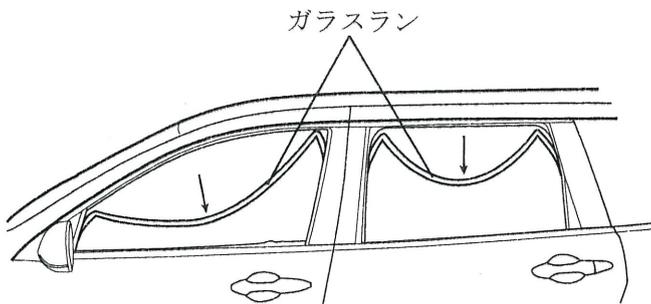
# I. 取付準備

- 《注意》 ・ベンチレーテッドバイザー及び、車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。  
 ・以下作業内容はLH側を示す。RH側も同様に行うこと。

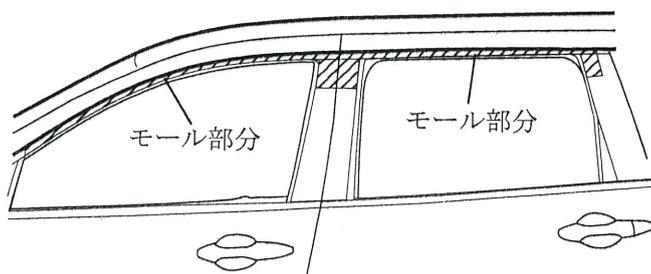
① ウィンドウガラスを下げる。



② 下図を参照し、ガラスランを下側に引き出す。

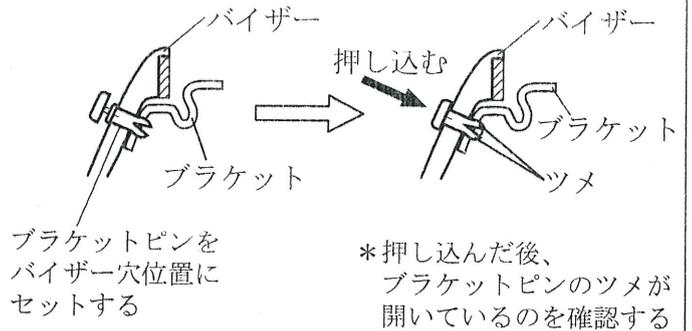


③ ドアパネルの両面テープ接着面（下図斜線部）を、ホワイトガソリンで脱脂洗浄した後に、両面テープ貼付部にプライマーを塗布する。

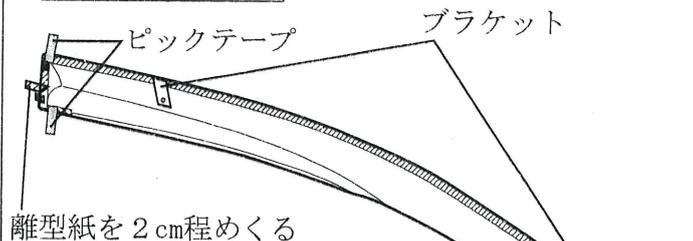


- 《注意》 ・プライマーの取扱方法をよく確認して使用して下さい。（プライマーに表記）  
 ・プライマーはテープ貼付面のみに塗布して下さい。

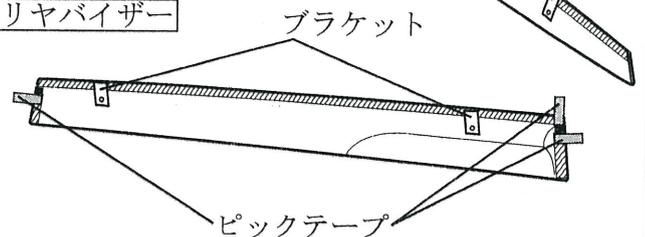
④ バイザー前側、後側にブラケットを下図要領にて取り付ける。  
 ＊バイザーの穴位置にブラケットを合わせ、ブラケットピンを押し込みます。



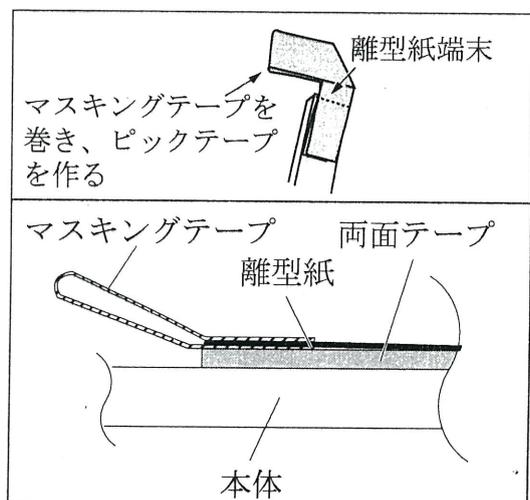
フロントバイザー



リヤバイザー



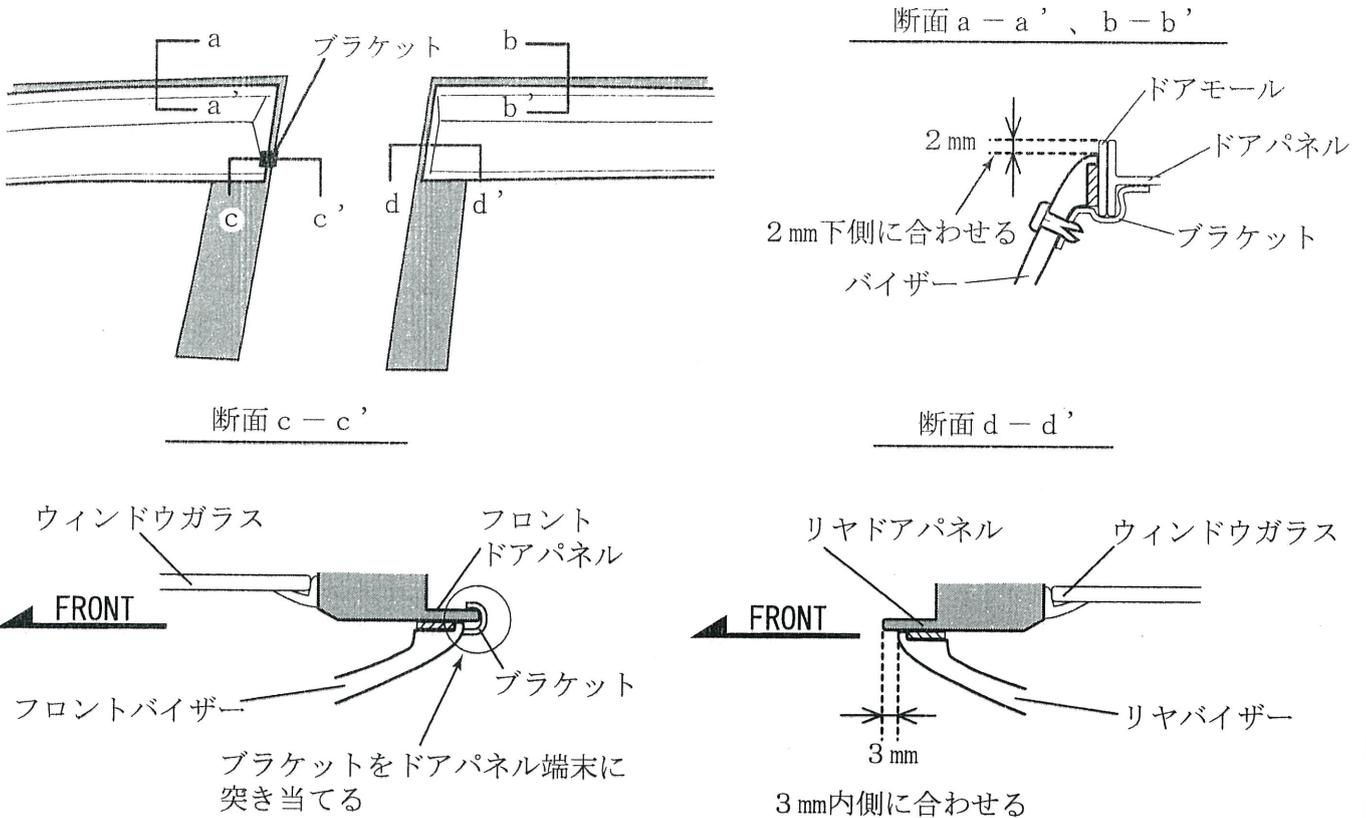
⑤ 下図要領にて、離型紙の末端にマスキングテープでピックテープを作成する。



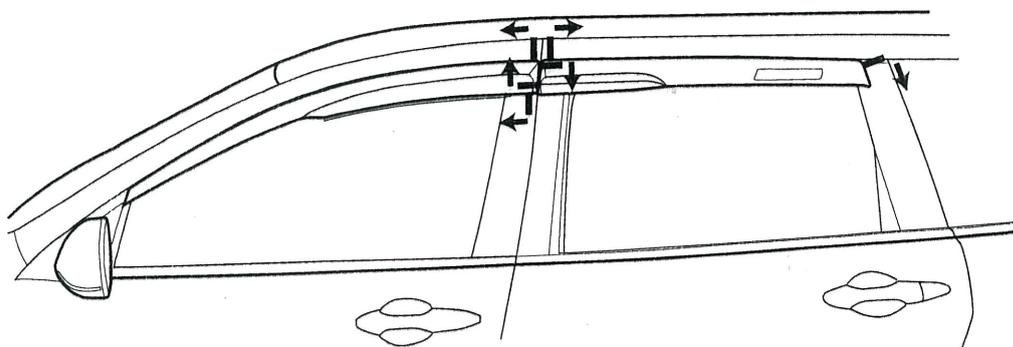
## II. ベンチレーテッドバイザーの取り付け

- 《注意》
- ・ベンチレーテッドバイザー及び、車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。
  - ・以下作業内容はLH側を示す。RH側も同様に行うこと。
  - ・両面テープの接着不良を防ぐ為、取り付け後、最低1日以上は水がかからないようにすること。

- ① フロント、リヤバイザーの高さ方向の位置決めは、ドアモール上端より2mm下側にフロント、リヤバイザー上端を合わせる。(断面a-a'、b-b')
- ② フロントバイザー長さ方向の位置決めは、フロントドアパネル後端にフロントバイザー後端のブラケットを突き当てる。(断面c-c')
- ③ リヤバイザー長さ方向の位置決めは、リヤドアパネル前端より3mm内側にリヤバイザー前端を合わせる。(断面d-d')



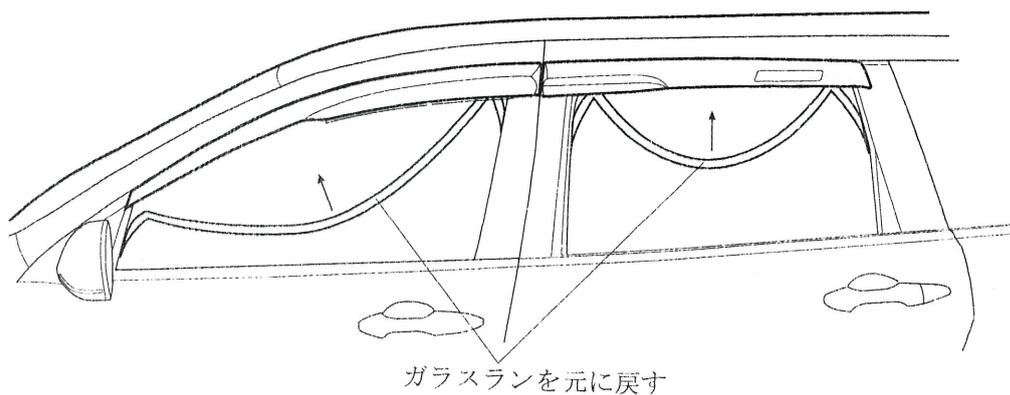
- ④ フロント、リヤバイザーの両面テープの離形紙を引き抜くように剥がし、圧着する。



### 注意

- ・接着力を向上させる為、両面テープ貼り付け時には、外気温度が20～25℃の状態で行うこと。温度が低い時には、両面テープをドライヤー等で暖めてから作業を行うこと。
- ・離形紙を剥がす時、バイザーがずれないように注意すること。

- ⑤ I.②で引き出したガラスランを復元する。  
\*確実に組み付けられたことを確認する。



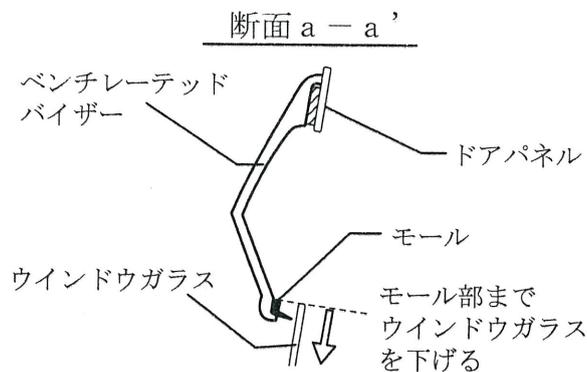
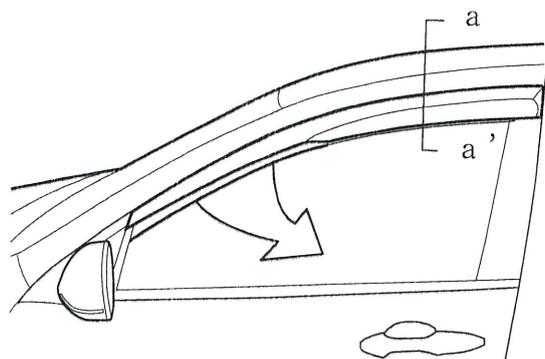
- ⑥ 窓ガラスを徐々に閉める。

注意

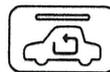
- ・窓ガラスを上げる際、特に、ブラケット部のガラスランがガラスに巻き込まないことを確認すること。

取り扱い上の注意

- ・ベンチレーテッドバイザーは、モール部までウインドウガラスを下げなければ、十分な効果を得られません。
- ・霜、雪等により、ウインドウガラス及びモール部が凍結した場合は、それらが完全に解けてから、ウインドウガラスの開閉を行うこと。



- ・エアコンを外気導入にすると、一層効果を得られます。



OFFにする